

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年07月29日

計画の名称	鉄道高架化による安全で一体的な街づくり（交通拠点連携集中支援）												
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	三重県												
計画の目標	鉄道を高架化させることで、踏切による交通渋滞、事故を解消すると共に、地域の一体化による街の活性化を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	492	A	492	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	事業区間内の鉄道交差道路（2箇所）の改良を行う。 事業区間内の鉄道交差道路の改良数をカウントする。	H30当初		H30末
		0箇所	箇所	0箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	三重県	直接	三重県	S街路	改築	近鉄名古屋線川原町駅付 近	改築 L=0.7km	四日市市						492	1.5	-	
		H30																		
													小計					492		
													合計						492	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

三重県県土整備部都市政策課において事後評価を実施。

事後評価の実施時期

交付期間終了後

公表の方法

ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後も引続き、鉄道交差道路の改良を進めていく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	0箇所
	最終実績値	0箇所